

2022年度 次世代自動車部品等参入促進事業がスタートします

本道ものづくり産業の自動車産業関連分野へのさらなる参入を促進するため、北海道の「次世代自動車部品等参入促進事業」を受託し、5月27日からスタートしました。本事業では、CASEや脱炭素など、大きな変革への対応が求められる一方、コロナ禍で厳しい状況にある道内自動車部品メーカー等の喫緊の課題である次世代自動車部品等の開発・生産に向け、参入促進に必要とされる支援を行います。

次世代自動車関連部品業界へ道内ものづくり企業が新規参入を目指すためには、次世代自動車関連部品に関する最新の情報を効率的に取得することが不可欠であると考えております。

そこで、次の具体的なメニューに沿って事業を進めていきます。

[主な実施メニュー]

○次世代自動車関連部品等に関するニーズ調査

・道内の自動車部品に参入している企業及び参入に関心のありそうな企業100社程度を対象として、アンケートを実施し、回答のあった企業の中から10社程度ヒアリングを行い、ニーズ調査を行います。

その結果を基にして、下記専門講座のテーマや、内容を決定します。

・道外の次世代自動車先進地域における同様の取組内容についても調査し、専門講座のテーマ等の選定に活用します。

○専門講座の開催

・「次世代自動車関連部品・技術の専門講座」を5回開催します。

上記で実施したアンケート及びヒアリング等のニーズ調査の結果や、新規参入に必要な取組事項等を考慮し、テーマ及び講師を決定します。

場所は札幌市及び近郊の会議室を使って開催予定ですが、オンラインとのハイブリッド開催を基本とします。

以上の通り、現在自動車部品に参入している企業及び参入に関心のありそうな企業を対象にニーズ調査を実施し、その結果を基にして、次世代自動車関連の専門講座を開催します。

関連する企業の皆様の専門講座への積極的なご参加をよろしくお願いいたします。